

入札説明書

令和7年度桜井市議事録作成支援システムクラウドサービス利用業務に係る調達

令和7年8月
イノベーション推進室

目次

1	一般競争入札に付する調達の内容	1
2	一般競争入札に参加する者に必要な資格	1
3	入札方法	2
4	入札説明会及び入札の場所、日時	2
5	入札保証金	3
6	入札の辞退	3
7	入札の無効	3
8	落札者の決定方法	3
9	契約の締結及び契約書作成の要否	4
10	契約保証金	4
11	契約の不締結	4
12	契約の停止	5
13	契約の解除	5
14	請求及び支払い	5
15	注意事項	6
16	その他	6

桜井市が調達する物件に関する一般競争入札最低価格落札方式については、関係法令の定めるもののほか、この入札説明書によるものとします。入札に参加する者は、下記の事項を熟読のうえ入札しなければなりません。この場合において、当該説明書等に疑義がある場合は、「16 その他 (4)」に掲げる者の説明を求めることができます。

1 一般競争入札に付する調達の内容

(1) 入札物件名称

令和7年度桜井市議事録作成支援システムクラウドサービス利用業務

(2) 入札物件

議事録作成支援システムクラウドサービス

(クラウドサービスの環境設定、マニュアル作成及び保守サポートを含む)

※詳細については、入札仕様書(桜井市ホームページに掲載)のとおり。

(3) 利用期間

令和7年10月1日から令和12年9月30日まで

2 一般競争入札に参加する者に必要な資格

次に掲げる要件を満たす事業者が、この入札に参加することができます。

- (1) 奈良県知事又は桜井市長から業務等に関し指名停止を受けている者ではないこと。
- (2) 地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4の規定に該当する者でないこと。
- (3) 経営不振の状態(会社更生法(平成14年法律第154号)第17条第1項の規定により更生手続き開始の申し立てをしたとき、民事再生法(平成11年法律第225号)第21条第1項の規定に基づき再生手続き開始の申し立てをしたとき、手形又は小切手が不渡りになったとき等をいう。)にないこと。ただし、同法に基づく再生手続き開始の決定を受けた者であっても、再生計画の認可の決定を受けた者については、再生手続き開始の申し立てをしなかった者又は申し立てがされなかった者とみなす。
- (4) 国税又は桜井市税に滞納がないこと。
- (5) 暴力団による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団及び同条第6号に規定する暴力団員でないこと。
- (6) 桜井市暴力団排除条例(平成23年12月桜井市条例第21号)第2条第1号若しくは第2号に該当する者又はこれらと社会的に非難されるべき関係を有する者でないこと。
- (7) 次に掲げる書類を、令和7年9月4日(木)午後5時までに、「16 その他 (4)」に記載の場所に提出した者であること。また、仕様等に関する質問への回答を送信するため、メールアドレスの記載がある書類(名刺等)も併せて提出してください。

① 参加表明書(様式1)

② 会社概要書（様式2）

※会社概要を証するパンフレット等の資料があれば添付してください。

③ 桜井市物品購入・業務委託等入札参加審査申請要領による申請に基づく資格者でない者にあつては、次の書類

ア 印鑑登録証明書（発行後3ヶ月以内のもの）

イ 登記事項証明書（発行後3ヶ月以内のもの）

ウ 納税証明書

・ 桜井市内の事業者（桜井市外の事業者で市内に支店・営業所を有する者を含む）の場合は、最新の法人市民税の納税証明書

・ 桜井市外の事業者の場合は、最新の納税証明書

（8） 次に掲げる書類を、令和7年9月15日（月）午後5時までに、「16 その他（4）」に記載の場所に提出し、「適合規格承認申請書（様式3-1）」の承認を受けた者であること。なお、適合規格の適否は、令和7年9月17日（水）までに、上記（7）で提出されたメールアドレス宛に送付します。

① 適合規格承認申請書（様式3-1）及び定価見積書（様式3-1別紙）

② 要件具備表（様式4）

③ プライバシーマーク又はISO/IEC27001（ISMS）の使用が認可されている内容が分かる認定証等

④ 製品カタログ等（製品名、規格等を記載したもの）若しくは技術資料等仕様を証明することができるもの

3 入札方法

（1） 入札手続きにおいて使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨とします。

（2） 入札金額は、「1 一般競争入札に付する調達の内容（2） 入札物件」に要する費用の総額を算出してください。落札決定に当たっては、入札書に記載された総額に、当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときはその端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格としますので、入札者は、消費税及び地方消費税に関する課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった金額から消費税及び地方消費税を除いた金額を入札書に記入してください。

（3） 入札者は、所定の入札書（様式A）を作成し、封をしたうえで、所定の場所及び日時に入札してください。

（4） 代理人をもって入札する場合は、委任状（様式B）を入札と同時に提出してください。

（5） 入札者は、提出した入札書の引換え、変更、取消しをすることはできません。

4 入札説明会及び入札の場所、日時

- (1) 入札説明会の場所及び日時
実施しません。

- (2) 入札の場所及び日時
〒633-8585
奈良県桜井市大字粟殿432番地の1
桜井市 本庁舎3階 入札室
令和7年9月19日(金)午後2時00分

- 5 入札保証金
免除します。

- 6 入札の辞退
この入札を、「2 一般競争入札に参加する者に必要な資格 (8) 参加表明書(様式ア)」を提出後に辞退する場合は、入札辞退届(様式D)を、令和7年9月18日(木)午後5時までに、「16 その他 (4)」に記載の場所に提出してください。

- 7 入札の無効
次に掲げる(1)～(10)までのいずれかに該当する入札は無効とします。

- (1) 公告及び入札説明書に示した競争入札参加資格のない者の入札
- (2) 指定の期日までに必要書類の提出がなかった者の入札
- (3) 指定の入札日時までに到達しなかった者の入札
- (4) 入札書記載の金額を加除・訂正した入札
- (5) 伝送をもって送付してきた入札
- (6) 入札書に記名押印を欠く入札
- (7) 入札書の重要な文字の誤脱等により必要な事項を確認できない入札
- (8) 同一入札者がなした同一事項についての2以上の入札
- (9) 入札に際して公正な入札の執行を妨害する行為があったと認められる入札
- (10) その他入札に関する条件に違反した入札

8 落札者の決定方法

- (1) 開札は、入札に参加する者又はその代理人が出席して行うものとします。
- (2) 予定価格の制限の範囲内で、最低の価格をもって有効な入札を行った者を、落札者とします。
- (3) 落札者となるべき同金額の入札者が2以上ある場合は、直ちに「くじ」で落札者を決定します。
- (4) 落札者となるべき者が、他の入札書に記載された価格よりも異常に低い価格をもって入札したときは、当該入札者が参加の条件を満たし、契約の条件を確実に履行す

ることができるか照会するために、当該落札者の決定を留保する場合があります。

- (5) 予定価格の制限に達した価格の入札が無い場合は、直ちに再度入札（2回実施、計3回）を実施します。なお、再度入札を辞退する場合は、再度入札辞退届（様式E）を提出してください。
- (6) 再度入札（2回目）によっても予定価格の制限に達した価格の入札が無い場合は、地方自治法施行令第167条の2第1項第8号の規定に基づく手続きに準じて、最低の価格をもって有効な入札を行った者を相手として、随意契約を締結するための協議を行うことがあります。

9 契約の締結及び契約書作成の要否

- (1) 契約手続きにおいて使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨とします。
- (2) 落札者は、桜井市契約規則第23条第1項の規定に基づき、事業者決定の日から5日以内（特別の理由により必要のあると認めるときは指定する日まで）に契約を締結するものとします。
- (3) 落札者と桜井市によるクラウドサービス利用に係る契約の締結を要します。また、契約書作成に要する費用は、落札者の負担とします。
- (4) 規定の契約書案はありません。落札決定後、入札仕様に基いた契約書の作成をお願いします。

10 契約保証金

契約の相手方は、契約金額の100分の10に相当する額以上の契約保証金を納付するものとします。ただし、桜井市契約規則の契約保証金免除項目に該当する場合は、免除される場合があります。

11 契約の不締結

落札決定後、契約締結までの間に、落札者について次のいずれかに該当する事由があると認められるときは、契約を締結しないものとします。

- (1) 落札者の役員等（法人にあっては、非常勤を含む役員及び支配人並びに支店又は営業所の代表者、その他の団体にあっては、法人の役員と同等の責任を有する者、個人にあっては、その者及び支配人及び支店又は営業所を代表する者をいう。以下同じ。）が、暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号。以下「暴対法」という。）第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）であるとき。
- (2) 暴力団（暴対法第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員が、経営に実質的に関与しているとき。
- (3) 落札者の役員等が、自社、自己若しくは第三者の不正な利益を図り又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用しているとき。

- (4) 落札者の役員等が、暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し又は便宜を供与するなど、直接的若しくは積極的に暴力団の維持、運営に協力し又は関与しているとき。
- (5) 落札者の役員等が、暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有しているとき。
- (6) 本契約に関する下請契約又は資材、原材料の購入契約等の契約（以下「下請契約等」という。）に当たって、その相手方が上記（１）から（５）のいずれかに該当することを知らながら、当該者と契約を締結したとき。
- (7) 本契約に関する下請契約等に当たって、上記（１）から（５）のいずれかに該当する者をその相手方としていた場合（上記（６）に該当する場合を除く。）において、桜井市がその契約の相手方に対して下請契約等の解除を求め、契約の相手方がこれに従わなかったとき。
- (8) 本契約の履行に当たって、暴力団又は暴力団員から不当介入を受けたにもかかわらず、遅滞なくその旨を桜井市に報告せず又は警察に届け出なかったとき。

1 2 契約の停止

この契約に関し、入札仕様書のとおり行われぬ又はその見込みがあると認められるときは、契約を停止する場合があります。

1 3 契約の解除

次のいずれかに該当する事由があると認められるときは、契約を解除し、事業者を変更することがあります。また、契約を解除した場合は、事業者には損害賠償義務が生じます。

- (1) 提出書類について、虚偽の記載が明らかになったとき。
- (2) 契約者に重大な瑕疵があるとき。
- (3) 契約者に業務遂行の意思が認められないとき。
- (4) 契約者に業務遂行能力がないと認められるとき。
- (5) 契約者に「1 1 契約の不締結」の（１）から（８）までのいずれかに該当する事由があると認められるとき。なお、「1 1 契約の不締結」の（１）及び（３）から（５）中「落札者」とあるは、「契約者」と読み替えるものとします。
- (6) その他契約を継続するに耐えない事情があるとき。

1 4 請求及び支払い

- (1) 請求は、当月分を翌月請求及び翌月末払いとします。
- (2) 支払い方法は、毎月払いとします。
- (3) 桜井市がその支払いの請求を受けたときは、桜井市契約規則で定められている期間内に支払うものとします。
- (4) 利用期間中の支払い額は、利用料の消費税率に相当する額を加算した金額（ただし、当該金額に１円未満の端数があるときはその端数金額を切り捨てた金額とします。）

を支払うものとします。

1 5 注意事項

- (1) この業務の発注課及び請求書提出先は、「1 6 その他 (4)」に記載の場所に同じです。
- (2) この入札に関わるすべての事業者は、当該入札により知り得た秘密を漏らしてはなりません。また、他の目的に使用してはなりません。
- (3) 落札者は、当該契約により知り得た秘密を漏らしてはなりません。また、他の目的に使用してはなりません。この契約が終了し又は解除された後においても同様とします。
- (4) 落札者は、この契約によって生じる権利又は義務を第三者に譲渡し、又は継承させてはならないものとします。ただし、あらかじめ書面により契約相手方の承諾を得たときは、この限りではないものとします。
- (5) 利用開始にあたっては、桜井市担当者と十分打ち合わせをし、指示に従ってください。
- (6) 事情により、入札事務を中断し、入札の延期等を行う場合があります。
- (7) 事情により、落札者決定の留保・取り消しを行う場合があります。

1 6 その他

- (1) 桜井市物品購入・業務委託等入札参加審査申請要領による申請に基づく資格者は、本入札に係る書類の印鑑に使用印鑑届の届け出印を使用し、資格者でない場合は、「印鑑登録証明書」に記載された印鑑を使用してください。
- (2) 入札に当たって、再度入札となる場合がありますので、入札書は3枚用意してください。
- (3) 仕様に関する質問については、下記に示すリンクから行ってください。質問受付期間は、令和7年9月9日(火)午後5時までとします。回答については、令和7年9月11日(木)までに、「2 一般競争入札に参加する者に必要な資格 (7)」で提出されたメールアドレス宛に送付します。

https://apply.e-tumo.jp/sakurai-nara-u/offer/offerList_detail?tempSeq=39856

- (4) 入札説明書及び入札手続に関する質問(各種様式記載方法、日程確認等)については、電話等でも受け付けます。

〒633-8585

奈良県桜井市大字粟殿432番地の1

桜井市 イノベーション推進室

0744-42-9111(内線1621、1622)

担当: 林、山本